

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和02年08月24日

計画の名称	緊急輸送道路における無電柱化推進計画（防災・安全）												
計画の期間	平成28年度～平成30年度（3年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	長野県												
計画の目標	緊急輸送路における無電柱化を進め、災害時の通行空間の確保、良好な歩行者空間の創出を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,865	A	2,865	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標） 定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H26当初)	(H28末)	(H30末)
1	第7期長野県無電柱化推進計画（整備計画：平成26年度～平成30年度）における緊急輸送道路の無電柱化延長を拡大 年度毎の進捗延長を算出する。 （緊急輸送道路における無電柱化延長）＝管路およびボックスの整備延長（km）	0km	0km	1km

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	長野県	直接	長野県	国道	改築	(国) 1 4 1 号 鷹匠町	電線共同溝 L=0.34km	上田市	■	■	■			520	—	
		12-A10																	
	A01-002	道路	一般	長野県	直接	長野県	国道	改築	(国) 1 4 1 号 常田	電線共同溝 L=0.45km	上田市	■	■	■			450	—	
		12-A20																	
	A01-003	道路	一般	長野県	直接	長野県	都道府 県道	改築	(主) 長野上田線 天神	電線共同溝 L=0.40km	上田市	■	■	■			400	—	
		12-A30																	
	A01-004	道路	一般	長野県	直接	長野県	国道	改築	(国) 3 6 1 号 高速	電線共同溝 L=0.49km	伊那市	■	■	■			450	—	
		12-A40																	
	A01-005	道路	一般	長野県	直接	長野県	国道	改築	(国) 1 4 8 号 白馬駅 前	電線共同溝 L=0.48km	白馬村			■			820	—	
		12-A50																	
	A01-006	道路	一般	長野県	直接	長野県	国道	改築	(国) 403号・伊勢町～上 町	電線共同溝	小布施町			■			165	—	
		12-A60-1																	
	A01-007	道路	一般	長野県	直接	長野県	国道	改築	(国) 141号・常田	電線共同溝	上田市			■			60	—	
		12-A20-1																	
										小計						2,865			

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
											合計						2,865			

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

「長野県建設部社会資本総合整備計画評価実施要領」に基づき実施する。

事後評価の実施時期

整備計画の交付期間の最終年度に予定しているすべての要素事業が完了した後、速やかに実施する。（翌年度へ繰り越す要素事業がある場合は、当該事業が完了した後、実施する。）

公表の方法

長野県公式ホームページにおいて公表する。

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

県内緊急輸送道路のうち4路線、5箇所が無電柱化の推進に取り組み、2箇所で管路及びボックスの整備をL=750m実施した（最終目標達成率75%）。そのうちの1箇所については整備が完了し、災害時の通行空間及び良好な歩行者空間の創出ができた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

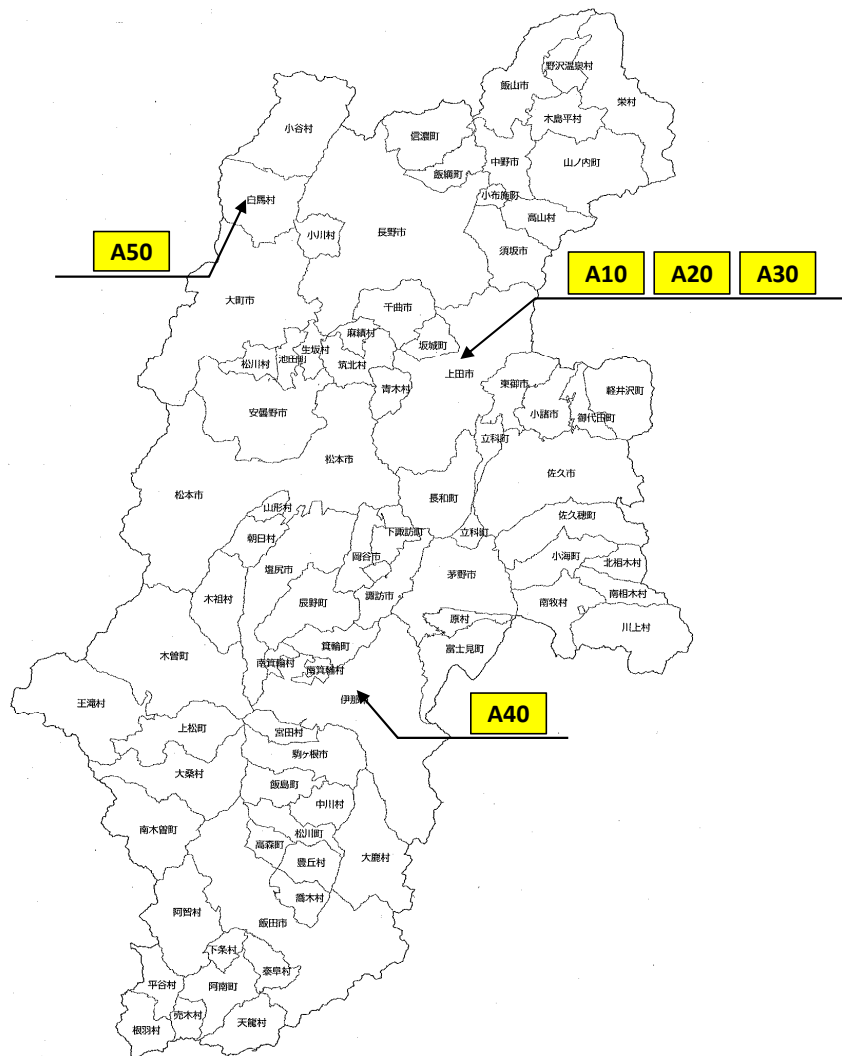
○特記事項（今後の方針等）

継続中の事業については、令和2年度より補助事業に移行し、より一層の事業進捗および完了を目指す。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	目標値と実績値に差が出た要因
1	目標値／実績値	（緊急輸送道路における無電柱化延長）=管路及びボックスの整備延長（km）
	最終目標値	観光路線の無電柱化事業のため、4~8月の5か月間工事が行えない期間が存在したことにより、目標1kmに対し、実績0.75kmとなり事業進捗に遅れが生じた。
	最終実績値	

参考図面

計画の名称	12 緊急輸送道路における無電柱化推進計画 (防災・安全)	交付団体	長野県
計画の期間	平成28年度 ~ 平成30年度 (3年間)		



A 道路事業

12-A10	(国) 141号 鷹匠町	電線共同溝 L=0.34km
12-A20	(国) 141号 常田	電線共同溝 L=0.45km
12-A30	(主) 長野上田線 天神	電線共同溝 L=0.40km
12-A40	(国) 361号 高遠	電線共同溝 L=0.49km
12-A50	(国) 148号 白馬駅前	電線共同溝 L=0.48km